

# 議会トピックス

## 第15回マニフェスト大賞 優秀躍進賞受賞

岡山市議会の取り組みが第15回マニフェスト大賞 優秀躍進賞を受賞しました。本市議会は、議員個人や会派の枠を超えた「チーム議会」として、令和の幕開けとともに、新たな議会改革に着手しました。議会報告会の開催やICTの活用、情報公開の取り組み、政策条例の制定など政策立案機能の強化が評価され、応募総数2,842件の中から選ばれました。

詳細はQRコードから、市議会ホームページでご覧ください。



リモートによる表彰式の様子

## 新型コロナウイルスの対策

### 特別委員会が市長に提言



令和2年11月18日に新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会（委員長：則武宣弘）が、正副議長の同席のもと、提言書を大森市長へ提出しました。

内容は、感染防止対策、経済活性化（支援）対策、ウィズコロナの新たな生活行動に対する支援対策に関する14項目について、3年度の当初予算編成に対して、十分な新型コロナ対応関連予算を計上してもらうことです。

### 議員の期末手当の削減

新型コロナによる市民生活や地域経済への影響が長期化している中、感染症対策と社会経済活動を両立させ、この苦境を乗り越えるため、令和2年12月の期末手当を2年6月と同様に10%減額しました。

### 議場にアクリル板を設置

令和2年6月定例会市議会より、3密を避ける取り組みとして、議場に入場する議員を午前と午後で入れ替えることで約半分に調整していましたが、2年11月定例会より議員席、理事者席へアクリル板を設置し、従来どおり全員で市政に対する議論を交わせるようになりました。

